

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	SARS-CoV-2 特異的 CTL 誘導ワクチンの開発を目的とした CTL と抗原ペプチドの同定と新たな治療法開発 [倫理審査受付番号：4297]
研究責任者氏名	石戸聡
研究機関長名	鈴木 敬一郎
研究期間	2023 年 1 月 25 日 ～ 2027 年 5 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 兵庫医科大学病院輸血・細胞治療センターにおいてリンパ球採取ないし末梢血幹細胞採取を受けられた患者様ないし健常人移植ドナー様 さらに、すでに倫ヒ 0440 にてご参加頂きました COVID-19 からの回復患者さんあるいは健常者ボランティアの方々 受診日：西暦 2013 年 1 月 1 日～ 2022 年 1 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 試料等 <input type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
研究目的・意義	現在、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 予防において、世界保健機関は、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する抗体を持つにも関わらず再感染しているケースが存在していることから、ウイルス感染細胞を排除できる免疫細胞の 1 つである T 細胞が重要ではないかとされています。従って、兵庫医科大学病院において、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) からの回復者末梢血に存在する T 細胞を解析することにより、ウイルスを攻撃出来る T 細胞を誘導する事が出来るワクチンの開発を目指します。
研究の方法	兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センターにおいて患者様ないし健常人移植ドナー様より診療目的で採取され、凍結保存されているリンパ球および末梢血幹細胞のうち、診療に用いる可能性のない下記の細胞を用います。 ・細胞の凍結保存後 5 年を経過しており、細胞の品質面より診療に用いることが不適切である細胞

	<p>・採取したリンパ球より診療用の CAR-T 細胞をすでに作成済みであり、保管を続ける必要のない細胞</p> <p>これらの保管されている細胞に含まれる T 細胞が新型コロナウイルスの持つタンパクに反応するか否かを試験管内にて調べます。反応の有無を、T 細胞の表面にあるタンパク質が増加するかどうか、あるいは、T 細胞の増殖の有無をもって調べていきます。</p>
個人情報の取扱い	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
本研究に関する連絡先	<p>講座名：病原微生物学講座</p> <p>担当者氏名：石戸 聡</p> <p>[電話] (平日 9～17 時) 0798-45-6548</p> <p>診療科名等： 輸血・細胞治療センター</p> <p>担当者氏名： 吉原 哲</p> <p>[電話] (平日 9～17 時) 0798-45-6348</p>
外部への試料・情報の提供	<p>外部への試料・情報の提供はありません。</p>
研究組織	<p>宝塚市立病院 救急科 主任部長 桑原正篤先生、川西市立総合医療センター 救急科 満保直美先生 との共同研究です。</p>